

提出年月日： 令和元年 9 月 12 日

提案団体名： 丸紅株式会社

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください	
技術の概要・実績等	技術の分野
弊社はIPP(独立系発電事業者)やプラント事業で培った実績や経験を活かし、スマートシティプロジェクトのグラウンドデザインからサービス提供、運営までの全プロセスを一貫して担うことが可能。 スマートシティにおけるICT構築においては、基礎インフラ、フィールドデバイス、ネットワーク構築、IoTプラットフォーム、アプリケーション展開、サイバーセキュリティ等を統合する必要があるが、弊社はICTインテグレーターとして、設計から運営・維持管理に至るまでプロジェクトをマネージを行う。 加えて、世界各地に拠点を有する総合商社としての強みを活かし、プロジェクト毎に最適なテクノロジーを含めたりソースを世界中から導入し、アグリゲートすることが可能である。  弊社は、フィリピン「ニュークラークシティ」の配電分野を受注。スマートグリッド技術を活用した配電システムの建設、保守、電力小売り事業を25年間にわたって実施予定。当社は、配電事業のみならず、電子政府、都市交通やセーフティ、地域住民のヘルスケアなどを束ねるICTプラットフォームの構築、運営についても請け負うことを目指している。	(7)
解決する課題のイメージ	課題の分類
社会の課題やニーズは国、自治体や地域ごとに異なると認識しており、地域の実情やコミュニティに寄り添って、地域固有の社会課題を抽出し、まちづくりのビジョンと一緒に考えていく必要がある。抽出した社会課題、設定したビジョンに対して、IoT等の先端技術を用いて地域の課題を解決すると同時に、都市の競争力を高めていくことに貢献していく。	(ア)～(サ) 全て該当
(3) その他	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
次世代社会基盤事業部	石原	03-3282-3476	<a href="mailto:ISHIHARA-HIROKI@marubeni.com">ISHIHARA-HIROKI@marubeni.com</a>